

第四編

警察及衛生等



大正十四年 福井縣統計書

第四編(警察衛生等)目次

警 察

1	警察部職員配置	1
2	警察署職員配置	1
3	巡查督部補助費年數及俸給	1
4	警部補退隱料遣族扶助料及諸給與	2
5	巡查退隱料遣族扶助料及諸給與	3
6	巡查採用及教習	3
7	警察上ノ賞與	3
8	警察共濟組合救濟金	4
9	警察上死傷者	4
10	警察電話	5
11	令狀執行件數	5
12	賭犯罪及檢舉ノ一	6
13	賭犯罪及檢舉ノ二	7
14	詐犯罪及檢舉ノ三	7
15	未成年者喫煙禁止法違反	8
16	檢視	9
17	檢證	9
18	檢視者及檢證者	10
19	盜難	11
20	盜難物	11
21	盜難物發見	12
22	遺失物處分	12
23	賊捨置物	13
24	火災	14
25	火災原因	14
26	火災損失及死傷	15
27	質量及質物	15
28	消防組	15
29	自殺者	16
30	變死	16
31	自殺者ノ年齢及因由別	17
32	救護	18
33	密賣淫及娼容止者處分	18
34	行政執行處分	19
35	集會及結社	19
36	傳遞類送及押送	20
37	銃砲及火藥類免許賣買	20
38	狩獵	20
39	貨座數及藝娼妓	21
40	演劇興行	22

41	寄宿興行	22
42	活動寫真興行	22
43	質量及古物商取締法ニ依ル徵收物件	23
44	販賣及保護	23
45	取締諸營業	24
46	宿屋宿泊人員	24

裁 判 及 登 記

47	裁判所職員及辯護士等	26
48	第一審民事訴訟件數	26
49	第一審民事訴訟種類	26
50	第一審民事訴訟金額及價額	27
51	破產件數及復權申立件數	27
52	非訟事件總數及種類	28
53	和解	28
54	督促	28
55	不動產及船舶登記	29
56	不動產登記原因別	30
57	商事會社登記件數	31

行 刑

58	刑務所敷地及坪數	32
59	收容人員	32
60	受刑者出入人員	33
61	新受刑者ノ罪質ト犯數別	33
62	新受刑者ノ罪名及刑期	34
63	刑事被害人出入人員	34
64	勞役場留置場出入人員	35
65	收容者罰	35
66	釋放時ノ作業費與金給與	36
67	新受刑者入所時ノ飲酒嗜好關係	36
68	新受刑者入所時ノ資產關係	37
69	新受刑者ノ教育ノ有無	37
70	收容者作業延人員及工賃	38

衛 生

71	醫師	38
72	齒科醫師	39
73	藥劑師、藥種商、製藥者及阿片販賣者	40
74	賣藥	40
75	入齒、齒拔、口腔治療接骨及鍼灸按摩	41
76	看護婦	41

2. 目次

77	産婆看護婦選定試験	49
78	産婆	49
79	鍼灸、灸術、按摩試験	49
80	トランク患者	49
81	傳染病患者	49
82	傳染病患者年齢別	49
83	娼妓健康診斷	49
84	花柳病患者	49
85	中毒	49
86	唇浴検査	49
87	衛生試験	49
88	薬品巡視	49
89	病院	49
90	病院患者病類別	49
91	傳染病院及隔離病舎	49
92	種痘人	49
93	二程症人	49
94	娼妓病院	49
95	衛生二類スル前犯罪別分類	49
96	乳兒及幼兒死亡者性別及年齢別	49
97	乳兒及幼兒死亡者病類別	49
98	生後ノ日數別乳兒死亡	49
99	死亡總數下結核病死亡者數トノ比較	49

100	マラリヤ患者年齢別	56
101	マラリヤ発生月別	56
102	マラリヤ治療方法別	57
103	精神病者	57

工 場

104	取締原動機	58
105	工場巡査	59
106	適用工場数業務別	59
107	適用工場ニ於ケル職務別職工數	60
108	事業ノ性質危険度ハ衛生上有害ナル工場	61
109	事業ノ性質危険度ハ衛生上有害ナル工場	61
110	寄宿舎ノ設立アル工場数及寄宿職工數	61
111	監察署別適用工場数	62
112	適用工場ニ於ケル監察署別職工數	62
113	原動機ヲ使用スル適用工場及職工數並原動機ノ種類別	63
114	工場灾害	64
115	職工賃金額別	64
116	工場法違反	65

雑

117	新聞紙及新聞法ニ依ル雜誌	65
-----	--------------	----

總 説

警 察

警察職員 大正十四年末現在ノ警察職員中警視、警部、警部補及巡査ノ員數ヲ舉ケレバ警視 4人警部 19人警部補 24人巡査 456人ニシテ之ヲ前年ニ比スレバ警視 1人警部補 2人ヲ増シ巡査 12人ヲ減シタリ而シテ是ガ配置ハ警察部ニ警視 2人警部 6人警部補 3人巡査 17人ヲ置キ各警察署ヲ通シ警視 2人警部 13人警部補 16人巡査 439人ヲ配ス此ノ中派出所及駐在所詰ノモノハ警部補 1人巡査 193人ナリ

警部補及巡査ノ總員數ヲ勤續年數並俸給別ニ分テバ警部補ニ在リテハ勤續年數五年未滿ノモノハナク五年以上十年未滿ノモノ 4人十年以上十五年未滿ノモノ 13人十五年以上二十年未滿ノモノ 4人二十年以上二十五年未滿ノモノ 3人ナリ又俸給月額ハ最低四十七圓一人最高六拾七圓一人ニシテ平均五十六圓92錢ナリ。巡査ニ在リテハ勤續一年未滿ノモノ 28人一年以上五年未滿ノモノ 249人ニシテ總員數ノ約五割ヲ占メ五年以上十年未滿ノモノ 59人十年以上二十年未滿ノモノ 124人二十年以上ノモノ 38人内二十五年以上ノモノ 12人ナリ又俸給月額ハ最低三拾七圓24人最高六拾圓1人ニシテ平均四十四圓86錢ナリ

恩給 族扶助料及諸給與 大正十四年末現在ノ普通恩給受給者中警部補31人巡査389人ニシテ金額警部補 3,441圓一人平均 255圓 79錢弱、巡査 58,404圓一人平均 150圓16錢ナリ、同族扶助料受領者ハ警部補5人巡査 164人ニシテ此ノ金額警部補 854圓一人平均 170圓80錢強、巡査 13,142圓一人平均 90圓13錢強ニ當レ。今普通恩給及族扶助料ヲ警部補巡査ヲ通シテ之ヲ五年前ノ大正九年ニ比スレバ普通恩給ニ在リテハ人員 132人金額 29,648圓ヲ增加シ族扶助料ニ在リテハ人員 55人金額 10,081圓ノ激増トナリ、尙同年中ニ一時恩給又ハ扶助料ヲ受領セシモノハ巡査11人此金額 1,594圓ナリ此外ニ給與ヲ受ケシヨハ療治料1人5圓、給助料4人171圓、弔祭料4人351圓アリタリ
警察上賞與 大正十四年中ニ警察上ノ功ニ依リ金圓ヲ賞與セル人員 173人ニシテ此ノ金額 489圓ナリ之ヲ前年ニ比スレバ人員 73人金額 15圓ヲ減セリ是等受賞者ヲ警察官ト一般人トニ分テバ警察官76人金額 154圓一般人 97人金額 335圓ナリ又之ヲ受賞ノ事由別ニ分テバ被告人等逮捕ニ由ルモノ 74人金額 147圓、人命救助ニ由ルモノ 67人金額 139圓其ノ他30人金額 203圓ナリ

諸犯罪及檢舉 大正十四年中ニ取扱ヒタル刑法犯罪件數ハ 2,436件、檢舉件數 1,674件、警察犯其他ノ犯則件數 5,447件檢舉件數 5,423件ニシテ之ヲ前年ニ比スレバ刑法犯罪件數ハ 231件ヲ減シ檢舉件數 32件ヲ増シ警察犯其他ノ犯罪件數ハ 3,587件檢舉件數 3,496件ヲ激減セリ。同年中ニ檢舉シタル犯罪人並取扱ヒタル諸犯則人員ノ總數ハ 8,511人ニシテ之ヲ前年ニ比スレバ 2,851人ヲ減シタリ、此ノ中刑法犯者ハ 3,030人ニシテ

前年ヨリ 580人ヲ增加シタリ而シテ刑法犯中最モ多キナ占ムルモノハ賭博及富錢ニ關スル罪ニシテ刑法犯總數ノ四割四分ニ當リ次モ多キ詐欺及恐喝罪ハ一割二分ニ當リ窃盜罪ハ其ノ次ニ位シ一割一分ニ當リ何レモ前年ヨリハ增加セリ

盜難 大正十四年中ニ取扱ヒタル盜難總件數ハ 1,380件ニシテ之ヲ類別スレバ強盜 3件窃盜 812件拐帶詐欺等 565件ナリ而シテ盜難物ノ見積價額ハ 257,915圓ニ達セリ之ヲ前年ニ比スレバ約貳拾萬圓ノ増額トナル最近ニ於テハ大正十二年ニ次ケノ高額ニシテ之ヲ類別スレバ通貨 174,445圓、穀類 1,082圓、衣類 7,310圓、雜品 75,081圓ナリ

火災 大正十四年中ノ火災度數ハ 256回ニシテ此ノ中 241回ハ失火度數ナリ、火災度數ヲ前年ニ比スレバ大差ナク僅カニ三回ヲ増シタルノミナリ而シテ延焼セシ度數ハ 35回延焼セザリシ度數ハ 80回直チニ消止シ度數ハ 141回ニシテ罹災坪數ハ 10,201坪ニ亘レルモ前年ヨリハ 21,225坪ヲ減少セリ

火災度數ヲ主ナル原因別ニスレバ焚火ニ因ルモノ最多クシテ 44回アリ炬燵ニ因ルモノ之ニ亞ギ 43回次ハ取灰ニ因ルモノ 32回、小兒ノ惡戯ニ因ルモノ 19回、爐ニ因ルモノ 14回、放火 12回ナリ、次ニ火災ニ因リ損失シタル財產ノ見積額ハ 1,156,702圓ノ巨額ニ達シ之ヲ前年ニ比スレバ 405,211圓ヲ增加シ大正八年以來ノ高額ナリ

變死者 大正十四年中ノ變死者ハ 370人ニシテ内男 236人女 134人ナルか之ヲ前年ニ比スレバ總數30人ヲ增加セリ

變死者 之類別スレバ他殺 60人灾害其他ノ事故 142人、自殺 168人ニシテ他殺及灾害其他ノ事故ノ中何レモ過失ニ因ルモノ最モ多シ、自殺者ハ男 108人女 60人ニシテ前年ヨリハ何レモ增加セリ之ヲ自殺ノ手段ニ依リ分チ其ノ主ナルモノヲ舉ケレバ縊死者最モ多ク男 70人女 23人ヲ算シ自殺者總數ノ五割五分餘ヲ占メ入水者之ニ亞ギ男 16人女 24人アリ次ハ汽車ニ觸レシ者男 12人女 7人ナリ、又之ヲ原因別ニ主ナルモノヲ舉ケレバ病氣ニ因ルモノ最多シ

裁判及登記

裁判所職員及辯護士 大正十四年ニ於ケル管内ノ裁判所數ハ地方裁判所1、區裁判所5、ニシテ前年ニ比シ異動ナシ、而シテ職員ハ判事11人檢事6人書記59人、中出張所詮21人辯護士26人執達吏6人公證人1人ニシテ前年ニ比スレバ書記1人ヲ減シ辯護士3人ヲ增加セリ

民事裁判 大正十四年ニ於ケル第一審訴訟事件ノ新受件數ハ 2,410件、同終局件數ハ 2,104件ニシテ前年ニ比シ前者ハ 722件後者ハ 748件ヲ增加セリ。而シテ終局件數ヲ種類別ニスレバ金錢ニ關スルモノ 1,322件ニシテ五割以上ヲ占メ土地及人事ニ關スルモノ之ニ亞ケ

非訟事件ノ受件數ハ舊受 76件新受 2,513件總數 2,513件ニシテ

2 総 説

テ之ヲ前年ニ比スレバ 108件ヲ増加セリ新受ノ中民事ニ關スルモノ 1,013件 戸籍ニ關スルモノ 1,033件ヲ占ム民事々件中主ナムモノハ親族會ニ關スルモノニシテ 800件アリ
和解ノ年內受理件數ハ 18件ニシテ之ヲ前年ニ比スレバ 3件ヲ增加シ中 15件ヲ處理セリ又督促ノ同件數ハ 2,547件ニシテ之ヲ前年ニ比スレバ 206件ヲ減少セリ、尙執行命令ヲ發セシモノ 622件アリタリ。

登記 木正十四年ニ於ケル登記件數ハ 土地 48,313件 建物 5,318件、船舶 14件 商事會社ノ中本店ニ係ルモノ 498件 支店ニ係ルモノ 234件 総數 54,420件ニシテ此登録稅額總額 452,100圓ナリ、此ノ件數ヲ前年ニ比スレバ 増加セルヤノハ建物 1,620件ノミニシテ他ハ何レモ減少セリ
登記件數ヲ其ノ原因ニ依リ分テバ 土地ノ登記ニ在リテハ賣買ニ因ル所得權ノ取得ニ係ルモノ最多ク 17,680件ニ達シ登記抹消ノ 7,787件、抵當權ノ取得 6,064件之ニ亞ギ又雜物ノ登記ハ登記抹消 1,293件、從來保有セル所有權ノ取得 1,113件、抵當權ノ取得 1,195件ヲ主ナルモノトス、次ニ商事會社ノ登記ニ付テハ登記事項ノ變更最多ク 483件ニ上り設立49件解散 38件株式轉入38件ヲ主ナルモノトス

行 刑

刑務所數地及坪數 大正十四年末現在ノ刑務所ハ 福井刑務所一箇所ノミニシテ其ノ敷地ハ 4,948坪アリ居房ハ分房 80室122坪難居房47室176坪ナ有シ工場ハ3棟279坪ヲ設備セリ

在監人員 大正十四年末ニ於ケル在監人員ハ 104人ニシテ前年ニ比シ21人ヲ減少シ逐年減少ノ趨勢ヲ呈ス在監者ハ男ノミニシテ受刑者102人刑事被告人2人アリ

同年中ノ入監人員ハ 290人由監人員ハ 188人ニシテ前年ニ比シ入監80人ヲ增加シ出監116人ヲ減少セリ、入監ハ前年ヨリノ越入員124人受刑者124人其ノ他 42人ニシテ受刑者ノ出監ハ大部分期ニシテ假出所3人刑ノ執行停止1人死亡者3人等ナリ

新受刑者 新受刑者男120人女4人ヲ犯罪ノ種別ニ分テハ刑法犯九割四分ヲ占メ他ヘ特別法ヨ因ケモノナルケ刑名ハ有期懲役九割三分餘他ヘ拘留ニシテ刑法犯ニハ拘留刑ニ處セラレシ者一人モナク、刑法犯ニテ一年以上二年未滿ノ刑ニ處セラレシ者最モ多ク 31人在、次ニ六月以上一年未滿ノ者19人三月以上六月未滿ノ者17人三月未滿16人ニシテ十年以上ノ者3人アリタリ刑法犯ノミニ付其ノ罪名ニ依リ分テハ強窃盜最モ多ク亞ギハ贈賄及窓破、誹謗及恐喝、文書、有價證券偽造ヲ主ナルモノトス

衛 生

醫師 大正十四年末現在ノ醫師ハ 897人ニシテ前年ニ比シ8人ヲ増シ之ヲ現在人口ニ比スルニ醫師一人ニ對シ現在人口1,420人5%當レリ、専門學校卒業者大部分ヲ占ム

歯科醫師 大正十四年末現在ノ歯科醫師ハ 47人ニシテ前年ト異動ナク、試験及第者26人指定學校卒業者 21人外國學校卒業者1人アリ

薬剤師薬機商及製藥者 大正十四年末現在ノ薬剤師ハ 97人ニシテ前年ニ比シ35人ヲ増シ藥種商ハ 191人ニシテ前年ニ此シ4人ヲ増シ製藥者ハ 10人ニシテ前年ニ此シ1人ヲ減シタリ
賣藥 大正十四年末ノ免許方數ハ 1,280方ニシテ前年ニ比シ180方ヲ増シタリ而シテ同年中ニ免許セシ方數ハ 69方ナリ、賣藥請賣人員ハ同年末ニ 2,217人在リ、前年ヨリ 168人ヲ増シタリ

傳染病 大正十四年中ノ法定傳染病患者ハ 202人 死亡者55人ヲ出シタリ、患者數ヲ前年ニ比スルニ80人ヲ減シタリ、患者之病類別ニシテ腸脣扶新最モ多ク 115人 ラ出シ亞ギハ實扶塹里亞56人亦病19人 バチブス 11人流行性腦脊髓膜炎1人ナリ、病類ニ依リ年齢ヲ五才階級ニ付キテ見レバ 膝チブスニ在リテハ十一才以上三十五才迄ニ集注シヤフテリヤハ十五才未滿ノ小兒が大部分ヲ占ム其ノ他ヘ各年齡階級ニ散布シ居レリ
病院 大正十四年末現在ノ病院數ハ 12在リ年内ノ患者人員ハ總數 75,886人ニ達シ、前年ヨリ 27,091人ヲ激増セリ、中入院者ハ 3,825人ナリ、此患者總數ヲ病類別ニスレバ 呼吸器病最モ多ク 18,778人コシテ消化器病之ニ亞ギ 14,562人泌尿及生殖器病 9,040人ヲ主ナルモノトス而シテ前年ニ比シ著シク增加セシモノハ呼吸器病及消化器病ナリ

種痘 大正十四年中ニ施行セル第一期種痘人員總數ハ 18,519人中第一回 17,740人第二回 779人ニシテ善感人員ハ第一回 16,425人第二回 585人ナリ又第二期種痘人員總數ハ 17,905人中第一回 14,545人第二回 3,360人ニシテ善感人員ハ第一回 10,692人第二回 721人ナリ

マラリヤ 大正十四年中ノマラリヤ患者ハ 8,832人ニシテ前年ニ比スレバ 559人ヲ減シ逐年減少ノ傾向ニ在リ、之ヲ年齢ニ依リ分テハ幼年者ニ多ク即チ六才以上十才未滿ノモノハ總數ノ 35.26%占メ五才以下ノモノハ 17.15%ニシテ十才未滿ノモノが半數以上ナリ、尙男女ノ關係ニ見レバ 五才以下ハ男ニ比シ女多キモ六才以上ハ男ニ比シ女少キモ其ノ割合ハ殆ンド相似タリ、又發生ヲ月別ニスレバ 六月ヨリ九月ニ至ル夏期ナ中心トシテノ間ガ最モ多ク總數ノ 79.69%當レリ

工 場

取締原動機 大正十四年末ノ取締原動機ハ總數 4,678箇馬力 22,276馬力ニシテ之ヲ前年ニ比スルニ箇數 285箇馬力 3,802馬力ヲ減シタリ、箇數及馬力ノ最モ多キハ電動機ニシテ 4,116箇 13,246馬力ナリ尙同年中ニ於テ原動機ニ因リ災害ヲ受ケタルモノハ車軸ニテ死亡セシ者、男3人負傷セシ者男1人アリ鋼帶ニテ負傷セシ者男7人アリタリ

適用工場 大正十四年末ノ適用工場數ハ 485工場ニシテ前年ニ比シ值ニ 5%増加シタルモ近年漸減ノ傾向ナリ、適用工場最モ多キハ染織工場ニシテ總數ノ八割七分餘ヲ有シ、事業ノ性質危險又ハ衛生上有害ナルモノハ56工場在リ前年ヨリ 6工場中3%増シタリ、而シテ職工數ハ總數 17,842人ニシテ前年ト大差ナク、女工其ノ七割七分餘ヲ占メ女工中染綿工場ノ女工其ノ九割八分餘ニ當レリ又同年末現在ノ適用工場中寄宿舍ノ設備アルモノハ119工場ニシテ其ノ寄宿職工數ハ男593人女4,099人ナリ、原動機ニ使用スル工場ハ 474工場アリ、其ノ原動機蒸氣機関62箇 2,374馬力 瓦斯機關7箇 90馬力、石油機關3箇 125馬力、水車1箇 1馬力 電動機ハ自家燈電ノモノ 38箇 2,288馬力、他ヨリ供給ヲ受クルモノ644箇 5,140馬力ナリ